

令和7年7月18日

支出負担行為担当官
防衛省統合幕僚監部総務部総務課
会計室長 浅沼 猛

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象役務の名称：統合指揮統制機能のためのアジャイル開発に関する調査研究
- 2 入札日：令和7年7月4日（金）
- 3 調査対象業者：株式会社NTTデータ
- 4 調査概要

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	効率的な作業工程の案出やグループ企業との調整により価格の低減が可能となったため、適正な利益を確保しつつ他社との競合に打ち勝てる価格設定として当該価格により入札した。
入札価格の適正性	1 作業内容や成果物の品質を確保したうえで、類似案件の実績を有する要員を体制に含めることによる管理作業及び調査手法の効率化、類似案件における成果物や提供情報を活用することによるドキュメント作成作業の効率化により価格の低減が可能である。 2 管理費等は適切に積算されており、施工数量及び施工項目に漏れはなく、適正な価格である。
経営状況	健全な状態であることを確認した。
過去の履行した官公庁契約における履行状況	昨年度同種案件について他自衛隊での契約実績を有しており、履行状況も問題ない。

- 5 当該役務についての適正履行能力の有無：有
- 6 落札の決定：令和7年7月18日 落札決定